

募集要項

2015年5月28日
独立行政法人国際協力機構（JICA）

JICA 研修事業におけるグローバル人材育成プログラムについて

JICA（ジャイカ）は、ODA（政府開発援助）を実施する独立行政法人です。JICAが行う事業のうち、技術協力事業は、日本の技術・知識・経験を生かし、開発途上国の社会・経済開発の担い手となる人材の育成を行うものです。具体的には、専門家の派遣、機材の供与、研修員の受入れ（研修員受入事業）、調査団の派遣を行っています。このうち、「研修員受入事業」では、開発途上地域から、各国政府により選抜された行政官を主体とする様々な分野の人材を日本に招へいし、日本の技術や経験を伝えると同時に、日本人と開発途上国参加者（研修員）との意見交換を通じて双方向の学びの場を創り出しています。

標題のプログラムは、日本人大学生・大学院生を対象とし、研修員と同様の立場で JICA の研修員受入事業に参加し、彼らとともに学び、専攻・研究領域の知識および開発途上国の抱える課題等についての知見を得つつ、それらの経験を通じて国際協力について一層考えを深めることを目的として実施するものです。

1. 募集概要

JICA 九州国際センター（以下、JICA 九州）が実施する、以下の研修コースへの参加を希望する学生を募集します。

	研修コース	主な研修 実施場所	参加 開始日	参加 終了日
1	下水道システム維持管理	福岡市	2015/8/17	2015/10/1
2	コンポスト事業運営	北九州市	2015/8/24	2015/9/18

* 各コースの日程については別紙をご覧ください。

(1) 下水道システム維持管理

コース概要 : ①日本における下水道関連法および地方自治体での下水道及び関連分野の施策と事例、②下水道システムの計画・設計に必要な基礎技術および各処理方法、③下水道システムの維持管理に必要な基礎技術、④下水道経営の考え方・広報活動、⑤事業場排水処理規制の概要と事例について学びます。この研修プログラムは、福岡市が JICA の委託を受けて実施します。アジア、アフリカ、大洋州の 8 か国から、8 名前後の研修員が参加予定です。

(2) コンポスト事業運営

コース概要 : 廃棄物減量化のためのコンポスト技術およびその普及計画について、体系的且つ実務的に研修を行います。この研修プログラムは、(公財)北九州国際技術協力協会が、JICA の委託を受けて実施します。アジア、中東、中南米、大洋州の 8 か国から、10 名前後の研修員が参加予定です。

2. 募集人数、応募資格等

(1) 募集人数 : 各コース 1~2 名程度。

(2) 応募資格 : ①英語で行われる講義やディスカッション等に参加できるレベルの英語能力（目安として、TOEIC 600 点以上、TOEFL 500 点（CBT 177 点、iBT 62 点）程度）。
※講義は、講師が直接英語で説明する場合と、日本語で説明し英語の通訳が入る場合がありますが、研修中のディスカッションや発表は英語で行っていただきます。

②上記参加期間を通して、全ての研修プログラムに参加できること。但し、大学・大学院の授業、研究等の都合により、一部日程の欠席を希望される方は、参加可能期間（もしくは欠席する日）を応募申請書に明記してください。参加可能期間に鑑みて、参加の可否を検討します。

なお、研修期間中は、原則、JICA が招へいする海外からの研修員と同じ宿舎に宿泊していただきます（週末を除く）。居室は全て個室です。

③各研修コースの分野に関連する研究に携わっていること。

3. 費用負担等

以下の費用は、JICA が負担します。これら以外の費用※は参加者負担となります。

- (1) 研修期間中、JICA センターまたは JICA が手配するホテルに宿泊する際の宿泊費
- (2) 研修期間中の宿舎から研修実施場所までの交通費
- (3) 研修教材・実験器具等にかかる費用
- (4) 研修期間中の損害保険料

※自己負担となる主な経費：参加者の現住所から宿舎までの往復交通費、研修期間中の食費等の生活費

4. 応募方法

応募に際しては、①専用の応募用紙（様式 1）と②履歴書（様式 2）を作成し、③語学力を証明する書類とともに、以下 9. の JICA 担当者宛に e-mail（PDF データ）で送付してください。

<応募締切：2015 年 7 月 3 日（金）必着>

※③の語学力を証明する書類は、英検合格証、TOEIC、TOEFL スコアの写し等をご提出ください。これらの書類を有さない方は、履歴書の語学力欄に自己判定でレベルを明記のうえ、資格を有しない旨追記してください。

5. 審査結果の通知

応募書類を審査し、7 月 17 日（金）までに、本人宛に e-mail で通知します。

参加決定となった方におかれては、**在学証明書**の提出をお願いします。また、JICA 担当者との電話、e-mail、面談等により、研修参加のための準備打合せを行っていただきます。

6. 事前課題の取組み

参加決定となった方には、研修参加前に、各研修コース分野における日本の状況についてまとめたレポートを、英語で作成・提出いただきます。レポート内容の詳細や提出期限については、合格者に別途通知します。

7. 研修参加中の取組み

研修員は、研修で学んだことを活かし、帰国後の活動計画（アクションプラン）を作成し、研修最終日に発表会を行います。参加者にも同様に、研修で学んだことを今後の研究活動に

どのように活かすかをテーマにした活動計画（アクションプラン）を作成・発表していただきます。

8. その他

- (1) 研修参加期間を通して参加した方には、海外からの研修員と同様の「研修修了証書」を発行します。

9. 本件問い合わせ窓口

JICA 九州国際センター研修業務課 天池/片岡

住所：〒805-8505 福岡県北九州市八幡東区平野 2-2-1

電話：093-671-8206/8220

メールアドレス：Amaike.Mayumi@jica.go.jp または Kataoka.Satsuki@jica.go.jp

以上

別紙 各研修コースの日程表